



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

#### ▲注意

- 突出し窓本体設置後、ピボット、フリクションステーがゆるみ・ガタツキなく固定され、本体が外れないか確認してください。本体脱落の原因につながります。
- FIX窓本体設置後、後付カバーがゆるみ・ガタツキなく固定され、本体・後付カバーが外れないか確認してください。本体脱落の原因につながります。
- 当商品は屋内専用です。水や風の通過を防ぐ機能はありませんので、屋外では使用しないでください。
- 異なる段数・ピッチ同士を連結することは絶対にしないでください。思わぬケガや事故につながります。
- 突出し窓本体の下端は床から1100mm以上の高さに施工してください。ケガにつながる可能性があります。
- 枠の取付け後、上下枠のプッシュボタンを必ず取付けてください。ケガにつながる可能性があります。

#### ■取付け上のお願い

- 納品時に各部材・部品を検品してください。万一製品に不具合があった場合は、必ず取付け前にお買い求め店までご連絡ください。（施工後の色調・不具合・キズなどによる交換はできません。）
- 運搬・加工の際は、傷つかないように取扱ってください。また、水・直射日光の当たる場所に、開梱状態で置かないでください。ソリ・ねじれの原因になります。
- 造作材・建具枠をコンクリートやモルタル(床面)に直付けしないでください。
- 造作材・建具枠と柱・間柱・まぐさ・胴縁との間には必ずすき間をつくり、かい木を入れてください。
- かい木は柱・まぐさと同じ幅のものを使用してください。
- 造作材・建具枠の下地材及び、かい木には、合板などの乾燥材(含水率20%以下)を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 造作材・建具枠を取付ける時は、必ず接着剤(現場手配)を併用してください。かい木を使用する場合は、かい木の両面に接着剤(現場手配)を塗布してください。
- 現場で使う接着剤は、「F☆☆☆☆」またはノンホルムタイプを使用してください。
- 壁内の通気が悪く、内部結露が発生するおそれがある場合は、防水処理をしてから取付けしてください。
- ねじ保持力が弱い場合、軽量鉄骨には直接固定しないでください。必ず枠と軽量鉄骨の間に木枠を入れて取付けしてください。必要であれば、木枠と軽量鉄骨の間に補強材を入れ、十分な強度を確保してください。
- 4段・5段の下枠を固定する床(下地)は、段差やすき間がないように仕上げてから固定してください。
- 本製品の組立て・取付け時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂下がり・ゆがみなどの原因となります。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きドライバーを使用して、締付けトルク1.5～2.0N・mにて行ってください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 枠組立ては、部材が擦れてキズがつかないように、底面にゴミがない場所で行ってください。
- 各部材のガイド穴にゴミが入らないようにしてください。
- 枠の組立て後、揺らす・ねじれ・引っ張りなど無理な力を加えないでください。破損する原因になります。
- 枠取付けの際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。
- 枠は倒れ、傾き、タイコ、ツツミ、ねじれがないように取付けてください。
- 連結した枠同士の面をそろえて取付けてください。
- フィン用スペーサーは、貼付け面のホコリ・汚れ・油分などを取り除いてから貼付けてください。
- FIX窓のガラスの向きを合わせて取付けてください。
- 隙間埋め部材は、貼付け面のホコリ・汚れ・油分などを取り除いてから貼付けてください。
- フリクションステーに潤滑剤や洗剤を塗布しないでください。トルクがなくなり、任意位置での固定ができなくなります。
- クリアバンポンは、貼付け面のホコリ・汚れ・油分などを取り除いてから貼付けてください。
- 本体は落下させたり、立てかける時に衝撃を与えないでください。本体部品が損傷し、開閉に支障をきたす原因になります。
- 製品取付けの際の建具養生時に本製品にテープ(ガムテープ、養生テープ、マスキングテープなど)を直貼りしないでください。テープをはがす際、製品を痛めたり、テープの粘着剤が付着したまま残ることがあります。
- クロスと枠の間は、コーキング等を使用して仕上げてください。

#### ■本体保管上のお願い

- 本体のソリ・ねじれ防止のため、下記場所に置いたり、保管しないでください。
    - ・直射日光の当たる場所・昼夜などで温度差の激しい場所・湿気の多い場所
  - 本体を長期間保管する場合は、寝かせた状態で保管してください。立て置きでの保管はソリ・ねじれなどの原因になります。
- ※建築工事中は、本体を養生・保全のため取外しておき、取付け完了後に吊込むことをおすすめします。

■部品・部材の明細

| FIX窓 本体 |  | 突出し窓 本体 |  | 枠                          |  |
|---------|--|---------|--|----------------------------|--|
|         |  |         |  |                            |  |
|         |  |         |  | ※2段以上のみ同梱                  |  |
|         |  |         |  | ※オープン縦枠がある場合のみ同梱           |  |
|         |  |         |  | ※枠の種類・入数は部材明細と詳細を参照してください。 |  |

■納まりごとの枠セット 数量明細

| 納まり    |    | 枠名称 | 両側壁 | 連結 - 壁 | 両側連結 | オープン - 壁 | オープン - 連結 |
|--------|----|-----|-----|--------|------|----------|-----------|
| 両側壁    | 1列 |     | 1   |        |      |          |           |
|        | 2列 |     |     | 2      |      |          |           |
|        | 3列 |     |     | 2      | 1    |          |           |
| 片側オープン | 1列 |     |     |        |      | 1        |           |
|        | 2列 |     |     | 1      |      |          | 1         |
|        | 3列 |     |     | 1      | 1    |          | 1         |

■枠セット内の縦枠明細

| 名称  |           | クローズ縦枠 | 連結縦枠 | オープン縦枠 | オープン縦枠カバー |
|-----|-----------|--------|------|--------|-----------|
|     |           |        |      |        |           |
| 枠呼称 | 両側壁       | 2      |      |        |           |
|     | 連結-壁      | 1      | 1    |        |           |
|     | 両側連結      |        | 2    |        |           |
|     | オープン - 壁  | 1      |      | 1      | 1         |
|     | オープン - 連結 |        | 1    | 1      | 1         |

■枠セット 明細

| 部品名称 | 縦枠・縦枠カバー                                  | 上枠 | 下枠 | 床設置用下枠 | 中枠 | 部品セット | 取付け説明書 |
|------|-------------------------------------------|----|----|--------|----|-------|--------|
|      |                                           |    |    |        |    |       |        |
| 1段   | 納まりごとの<br>枠セット 数量明細・<br>枠セット内の縦枠<br>明細を参照 | 1  | 1  |        |    | 1     | 1      |
| 2段   |                                           | 1  | 1  |        | 1  | 1     | 1      |
| 3段   |                                           | 1  | 1  |        | 2  | 1     | 1      |
| 4段   |                                           | 1  |    | 1      | 3  | 1     | 1      |
| 5段   |                                           | 1  |    | 1      | 4  | 1     | 1      |

■FIX窓のみの場合の本体数量明細

| 列数 \ 段数 | 1 | 2  | 3  |
|---------|---|----|----|
| 1       | 1 | 2  | 3  |
| 2       | 2 | 4  | 6  |
| 3       | 3 | 6  | 9  |
| 4       | 4 | 8  | 12 |
| 5       | 5 | 10 | 15 |

■突出し窓がある場合の本体数量明細

| 列数 \ 段数 | 1   |     | 2   |     | 3   |     |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|         | FIX | 突出し | FIX | 突出し | FIX | 突出し |
| 1       | 0   | 1   | 0   | 2   | 0   | 3   |
| 2       | 1   |     | 2   |     | 3   |     |
| 3       | 2   |     | 4   |     | 6   |     |
| 4       | 3   |     | 6   |     | 9   |     |
| 5       | 4   |     | 8   |     | 12  |     |

■枠 部品セット明細

| 部品名称                     | 段数 |    |    |    |    |
|--------------------------|----|----|----|----|----|
|                          | 1段 | 2段 | 3段 | 4段 | 5段 |
| 枠組立て用なベタッピンねじ φ4×35 ガイド付 | 10 | 14 | 18 | 22 | 26 |
| 枠取付け用バインドタッピンねじ φ4×40    | 10 | 14 | 18 | 22 | 26 |
| 縦枠連結用なベタッピンねじ φ4×15      | 3  | 5  | 6  | 8  | 10 |
| プッシュボタン                  | 6  | 6  | 6  | 6  | 6  |

■突出し窓 部品セット明細

| 部品名称                    | 入数 |
|-------------------------|----|
| 突出しカバー固定用皿小ねじ M4×8      | 2  |
| 軸受部品                    | 2  |
| フリクションステー用スペーサー         | 2  |
| 枠側フリクションステー固定用皿小ねじ M4×8 | 4  |
| ゴムワッシャー                 | 2  |
| ゴムワッシャー固定用皿小ねじ M4×12    | 2  |
| 把手セット(ねじ付)              | 1  |
| クリアバンポン                 | 2  |

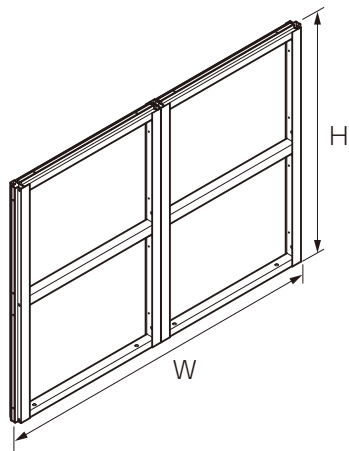
■FIX窓 部品セット明細

| 部品名称                 | 入数 |
|----------------------|----|
| 先付カバー固定用皿小ねじ M4×8    | 8  |
| 後付カバー固定用トラス小ねじ M4×10 | 8  |

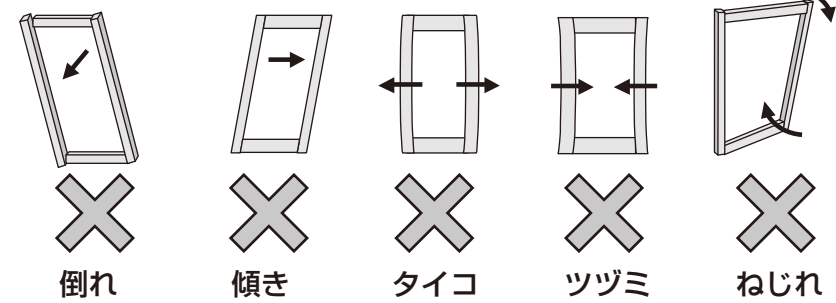
開口部の作り方

- ①下げ振りを使って、柱が垂直になるように取付けてください。
- ②水準器・曲尺を使って、まぐさが柱と垂直で、水平になるように取付けてください。

製品寸法

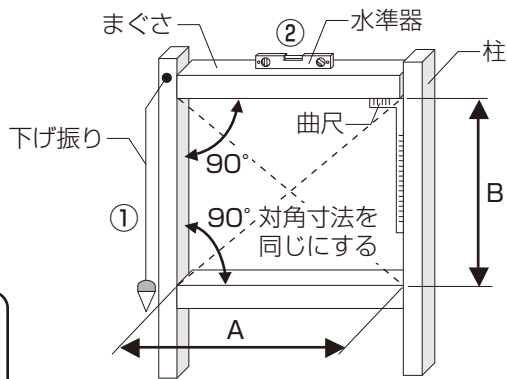


※柱、床、まぐさの水平・垂直がでていないと、枠が下図のようになり、不具合現象につながります。



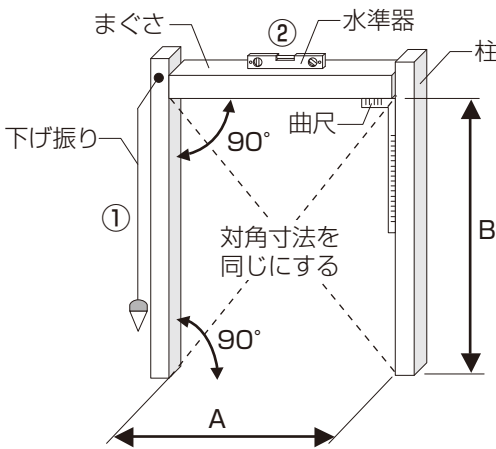
開口寸法

【1～3段】



|       |           |
|-------|-----------|
| 開口寸法A | 製品寸法+10mm |
| 開口寸法B | 製品寸法+10mm |

【4～5段】

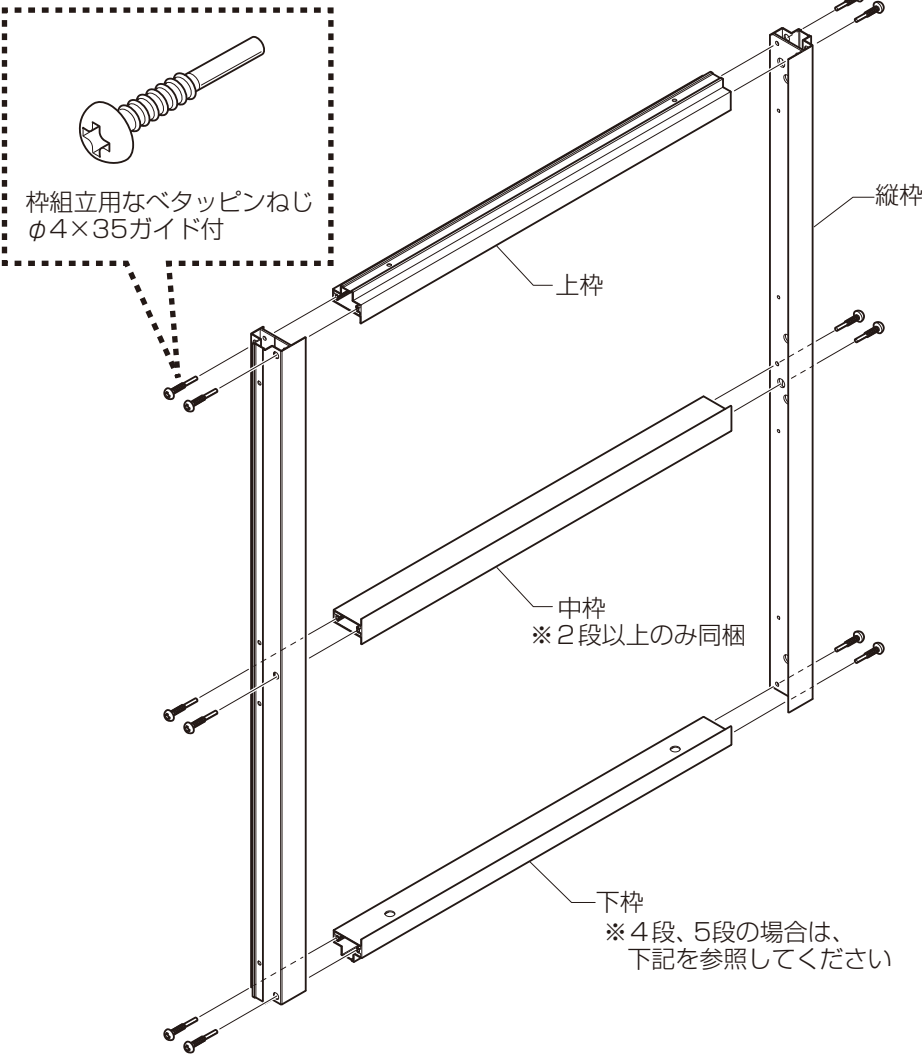


|       |           |
|-------|-----------|
| 開口寸法A | 製品寸法+10mm |
| 開口寸法B | 製品寸法+5mm  |

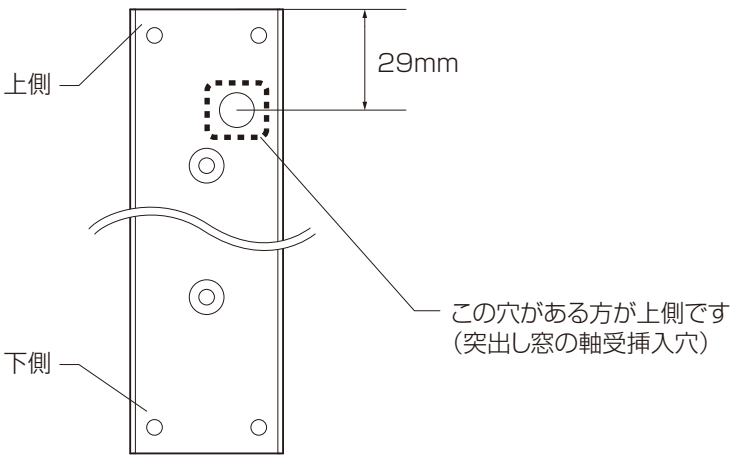
枠の取付け順序

1 枠の組立て

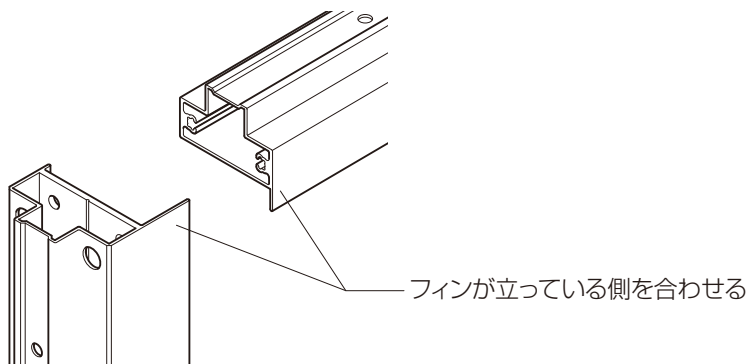
- 下図のように、各部材を組合わせ、同梱のなべタッピンねじ  $\phi 4 \times 35$  ガイド付で固定します。
- ※中枠は、2段以上の場合に同梱されています。



縦枠には上下があります。  
下の絵を参照し、左右の縦枠で上下の向きを揃えて、組立してください。  
※下図はフィンの立っている側から見て左縦枠です。  
右縦枠は加工が左右対称です。

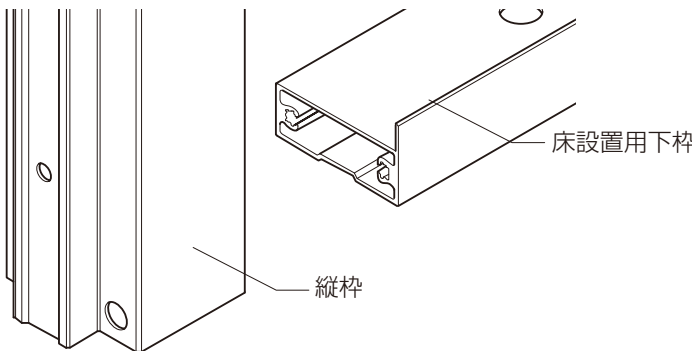


枠部材には前後があります。  
下の絵を参照し、フィンが立っている向きを合わせて組立してください。



【4～5段の場合】

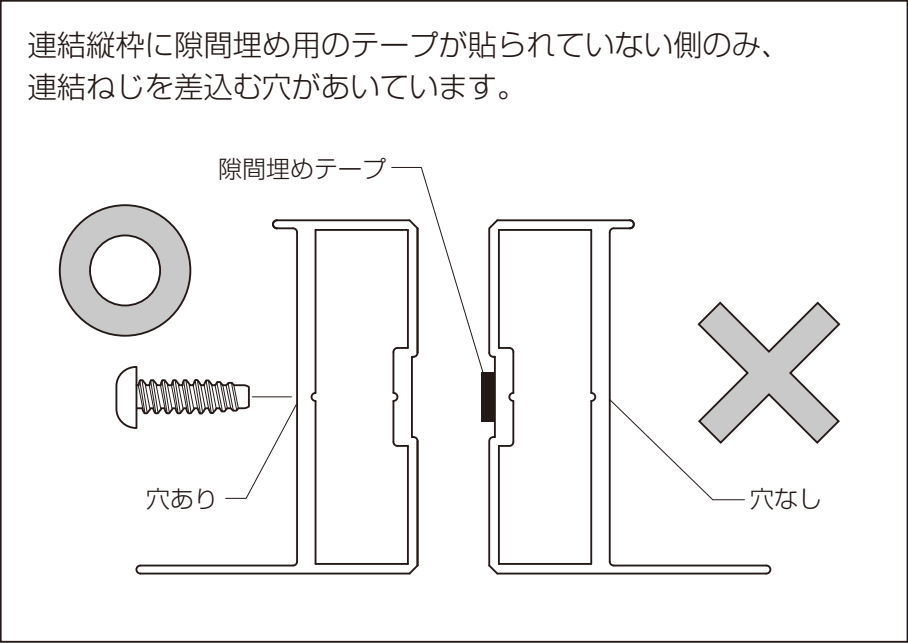
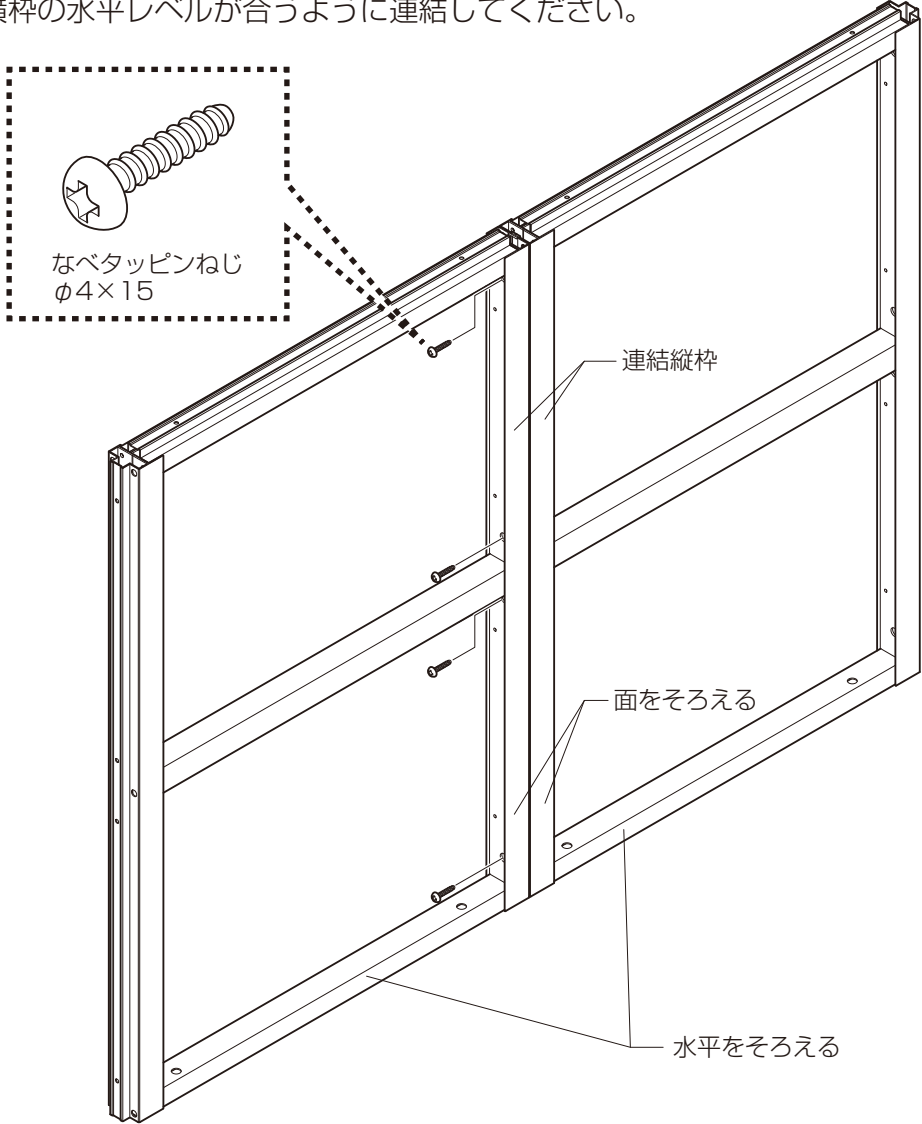
- 4～5段は、上枠と下枠の形状が異なります。  
下側に床設置用下枠が来るように組立ててください。





2(2列以上の場合) 枠の連結

下図のように、連結縦枠全面を合わせ、同梱のなベタッピンねじ  $\phi 4 \times 15$  で枠同士を連結します。  
※縦枠の面が合うように連結してください。  
※横枠の水平レベルが合うように連結してください。



■連結ねじ固定数

| 列数<br>段数 | 2  | 3  |
|----------|----|----|
| 1        | 2  | 4  |
| 2        | 4  | 8  |
| 3        | 6  | 12 |
| 4        | 8  | 16 |
| 5        | 10 | 20 |

3 枠の取付け

●枠を同梱のバインドタッピンねじ  $\phi 4 \times 40$  で取付けます。  
※かい木はまぐさ・柱と同じ幅のものを使用してください。

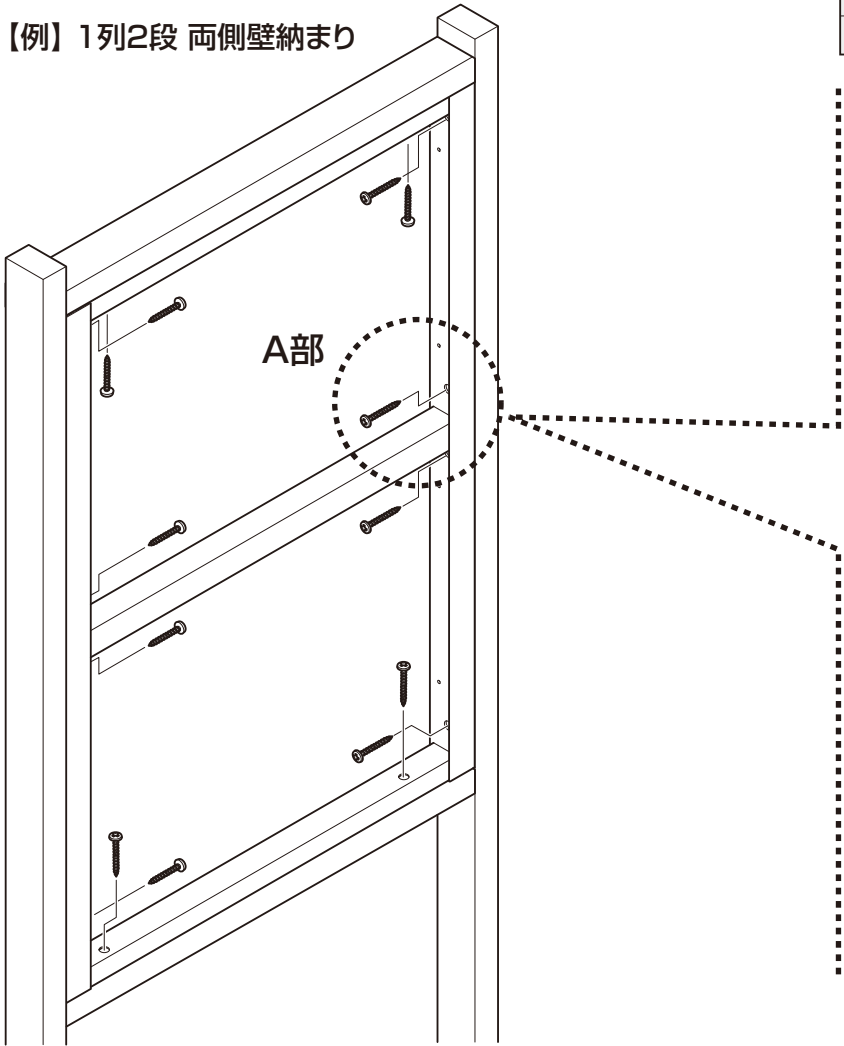
【1 ～ 3段の場合】

上枠・下枠とまぐさ、縦枠と柱のすき間にかい木を入れてすき間を調整してください。  
※下げ振り、水準器を使用し、水平・垂直・対角を出し、枠を固定してください。

【4 ～ 5段の場合】

上枠とまぐさ、縦枠と柱のすき間にかい木を入れてすき間を調整してください。  
※下げ振り、水準器を使用し、水平・垂直・対角を出し、枠を固定してください。

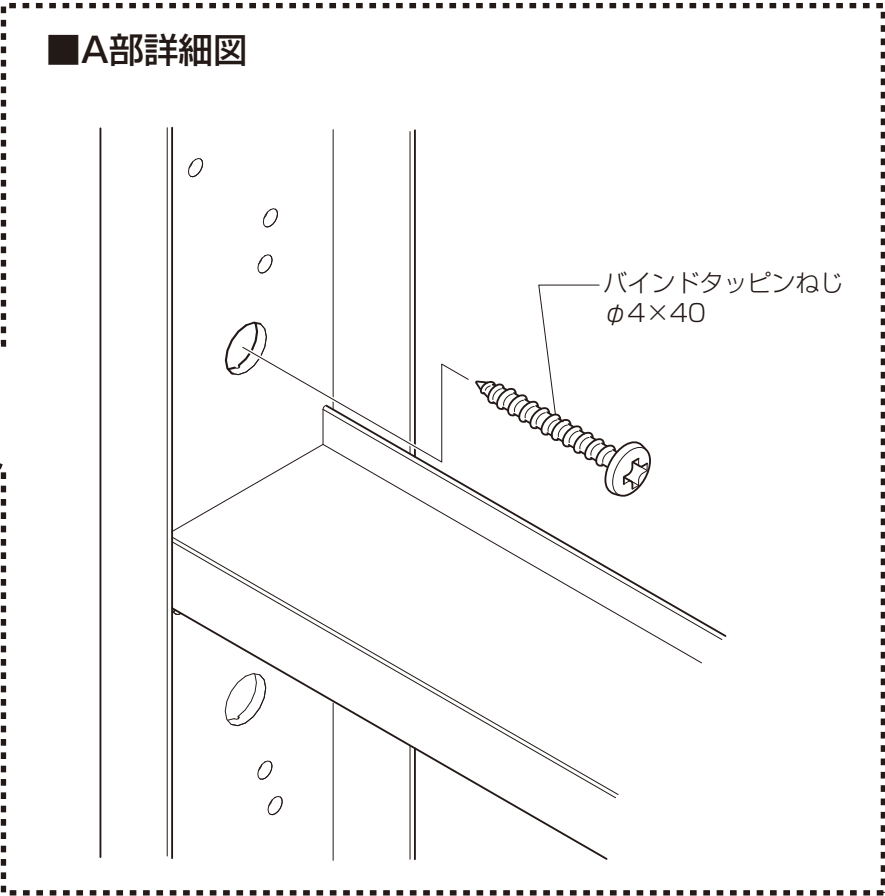
【例】1列2段 両側壁納まり



■枠取付ねじ固定数

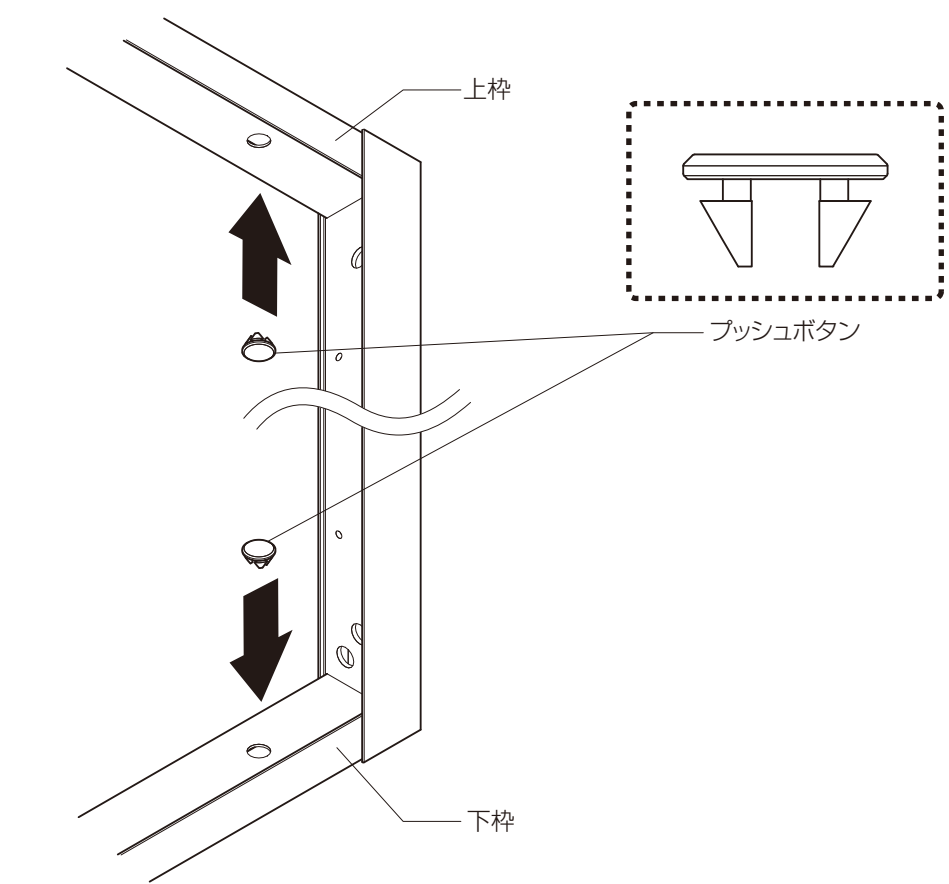
| 列数<br>段数 | 両側壁納まり |    |    | 片側オープン納まり |    |    |
|----------|--------|----|----|-----------|----|----|
|          | 1      | 2  | 3  | 1         | 2  | 3  |
| 1        | 8      | 12 | 16 | 6         | 10 | 14 |
| 2        | 12     | 16 | 20 | 8         | 12 | 16 |
| 3        | 16     | 20 | 24 | 10        | 14 | 18 |
| 4        | 22     | 28 | 34 | 14        | 20 | 26 |
| 5        | 26     | 32 | 38 | 16        | 22 | 28 |

■A部詳細図



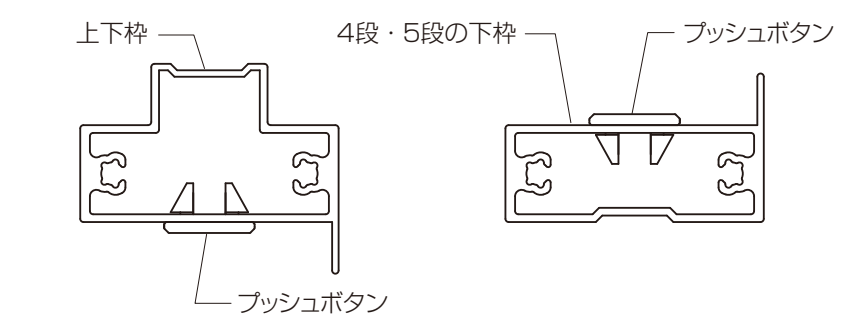
4 プッシュボタンの取付け

上枠、下枠の枠取付ねじ挿入穴に、プッシュボタンを取付けます。  
※プッシュボタンが外れないように、奥までしっかり差込んでください。



■取付け後の状態

奥までしっかり差込んでください。

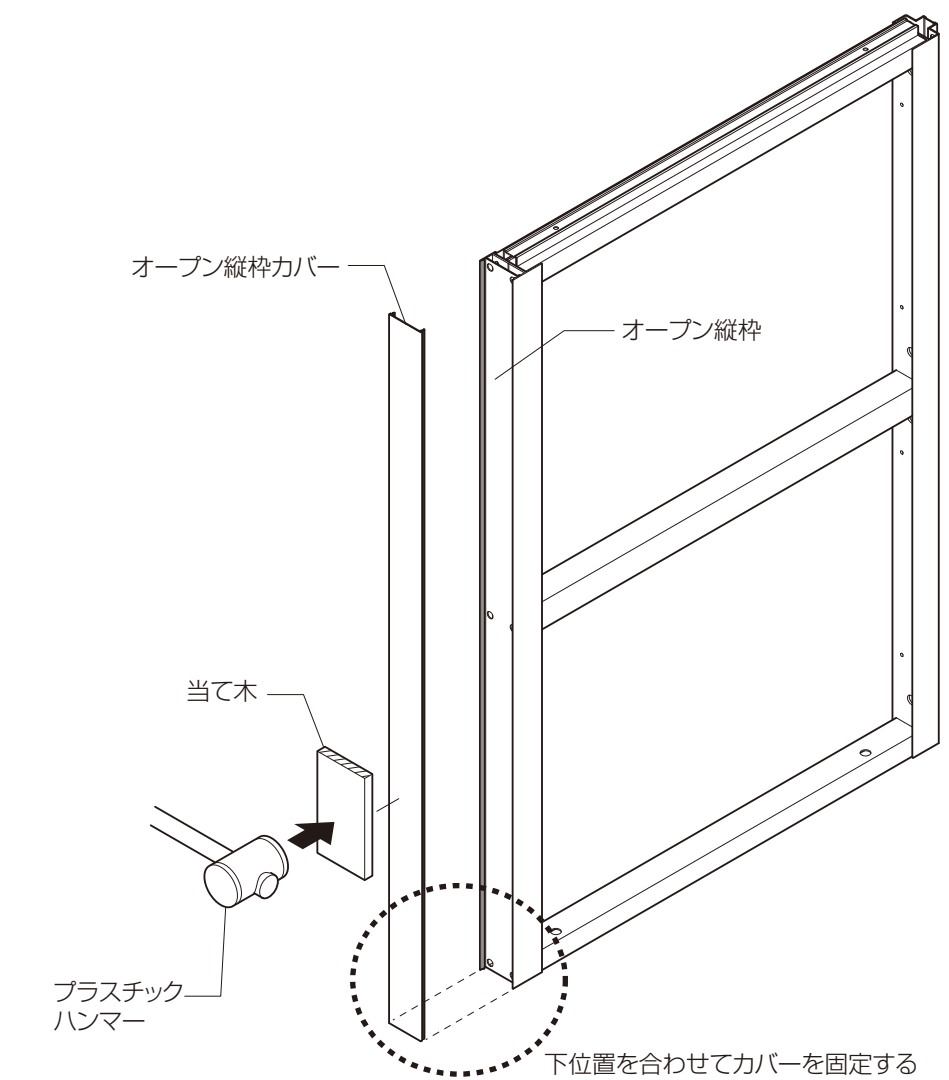


■プッシュボタン取付数

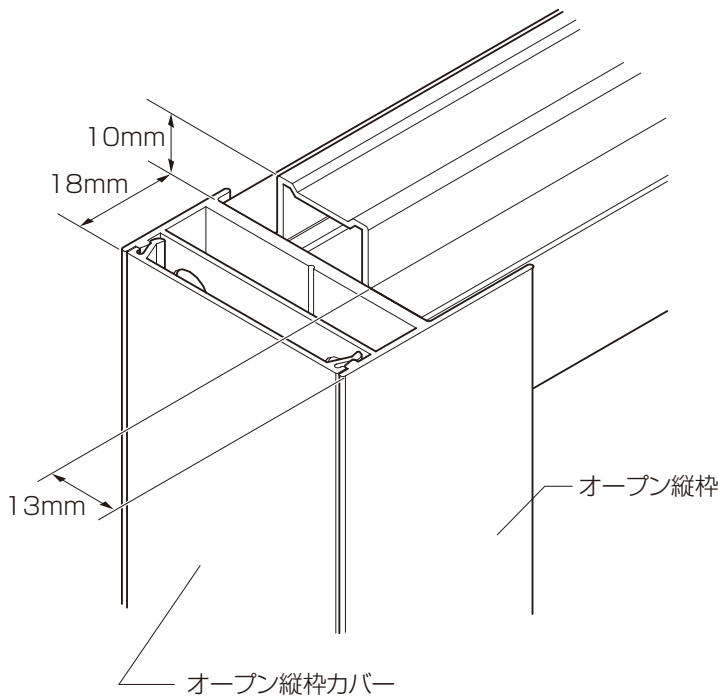
| 列数<br>段数 | 1 | 2  | 3  |
|----------|---|----|----|
| 1        | 4 | 8  | 12 |
| 2        | 4 | 8  | 12 |
| 3        | 4 | 8  | 12 |
| 4        | 6 | 12 | 18 |
| 5        | 6 | 12 | 18 |

5 (片側オープン納まり場合)オープン縦枠カバーの取付け

ハンマーなどを使用し、オープン縦枠にオープン縦枠カバーを取付けます。  
※必ず当て木をしてから、オープン縦枠カバーを取付けてください。カバーが変形・キズが付く恐れがあります。  
※オープン縦枠カバーは、縦枠と下位置が合うように固定してください。  
※オープン縦枠カバーを取付ける際、床を傷つけないように取付けてください。



【オープン側上部 取付け後の状態】



## ■壁面の仕上げ

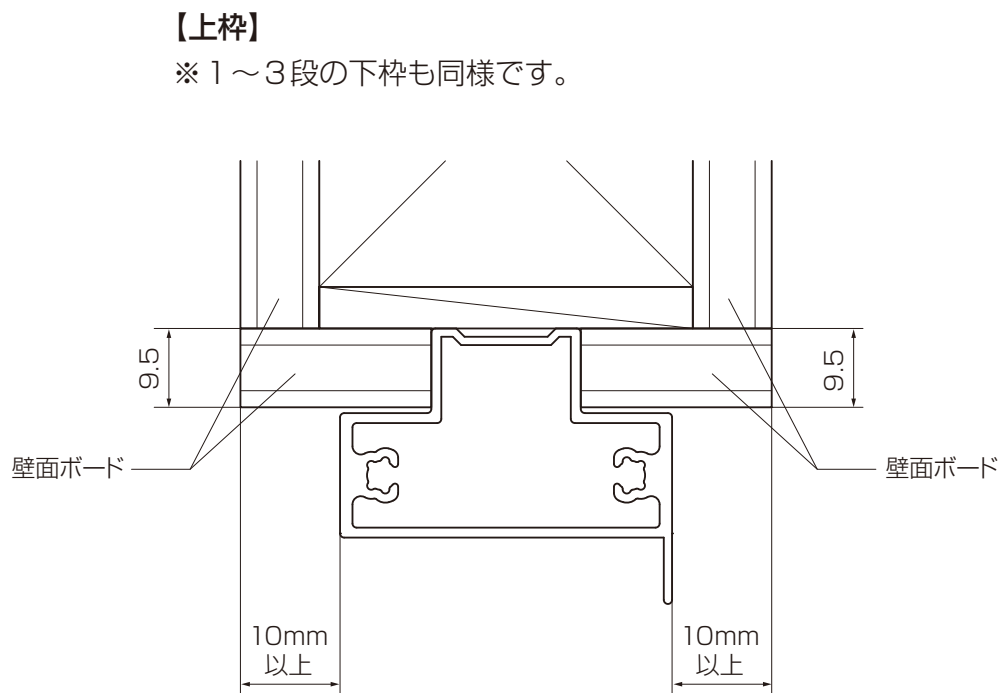
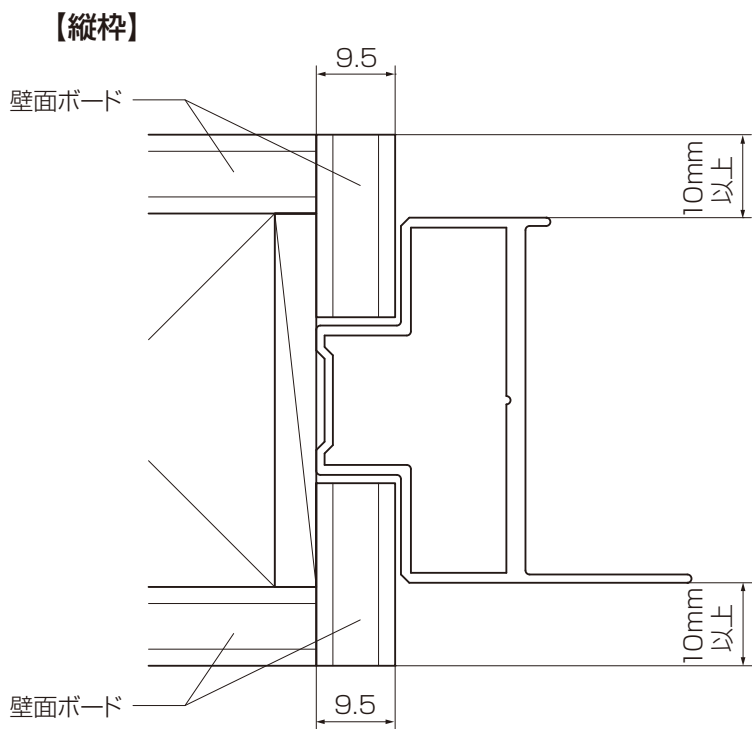
### 1 壁面ボードの施工

●壁面ボードを枠に向かって折り返して取付けます。

※9.5mmの壁面ボードを使用しない場合でも、折り返し部分は9.5mmの壁面ボードを使用してください。

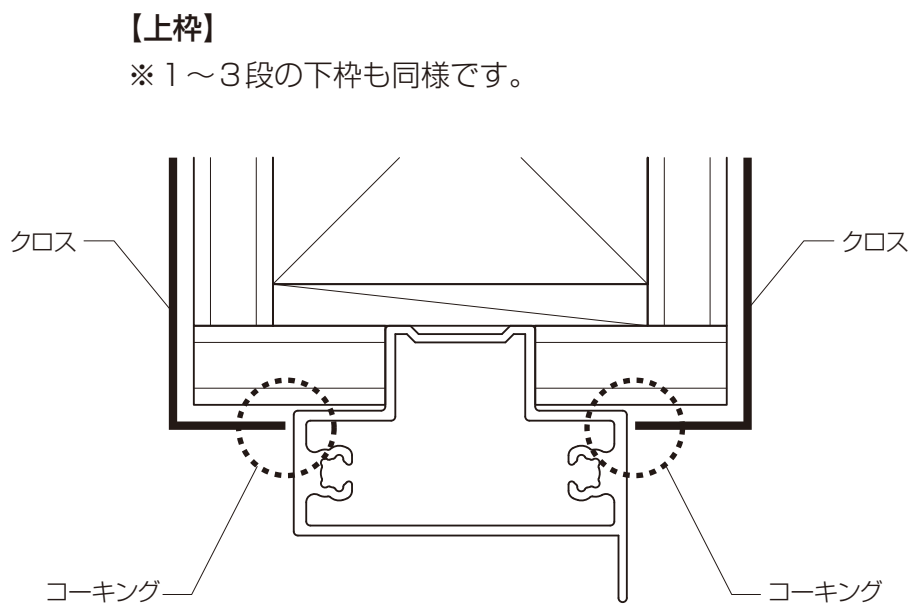
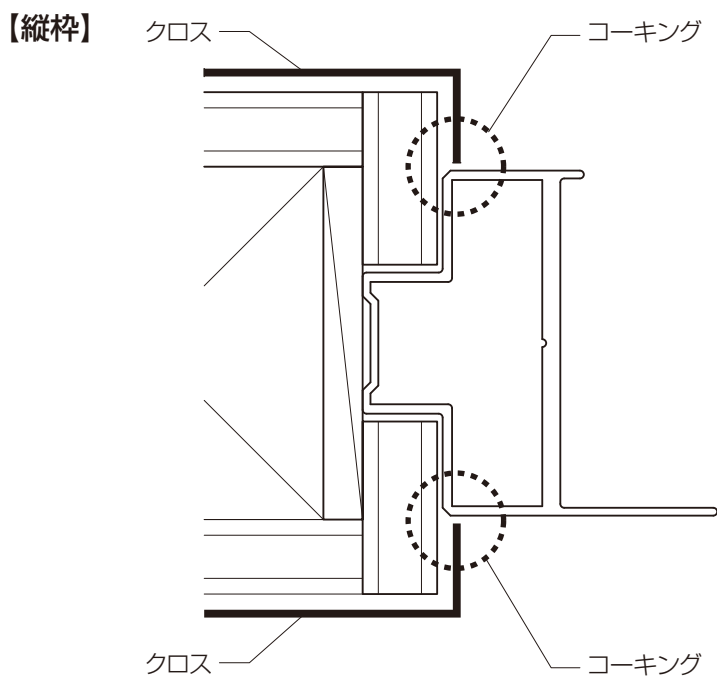
※クロス折り返しとなる部分は、10mm以上確保してください。

※必要に応じて、壁面ボードのコーナー処理・パテ処理を行ってください。



### 2 クロス貼り

●クロスと枠の間はコーキング等を使用して仕上げてください。



## ■FIX窓の取付け順序

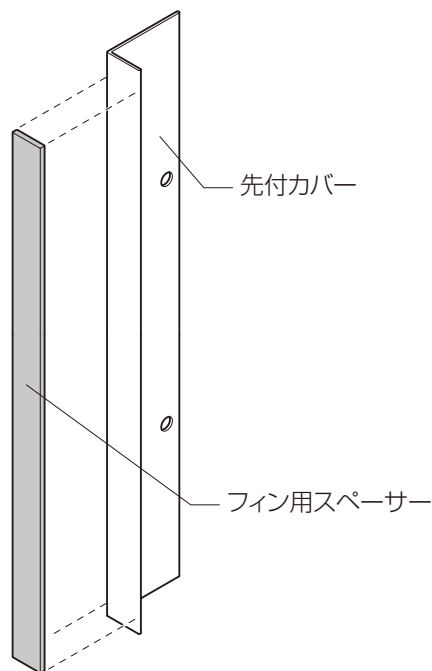
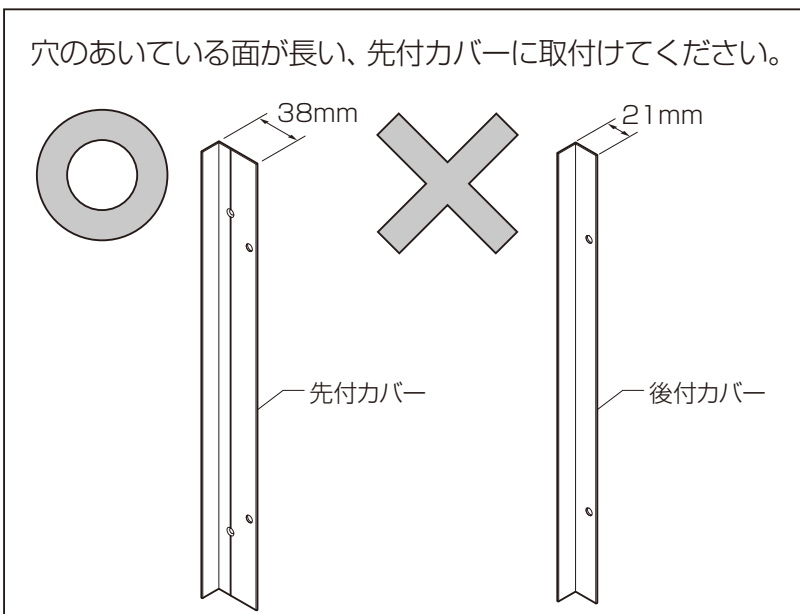
### 1 フィン用スペーサーの取付け

①現場でフィン用スペーサーの長さを合わせて切断します。

切断目安：先付カバーより20mm短い寸法

②リケイ紙をはがし、先付カバー端部より10mm離して取付けてください。

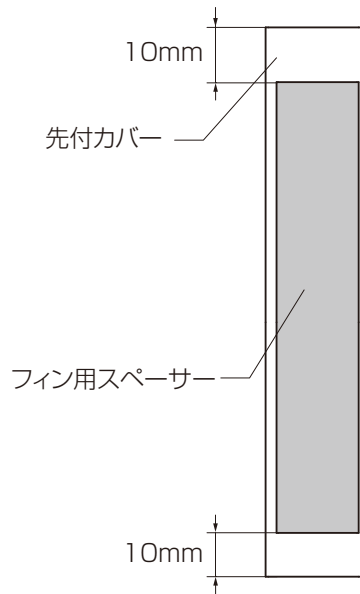
※先付カバーからはみ出さないように取付けてください。



お願い

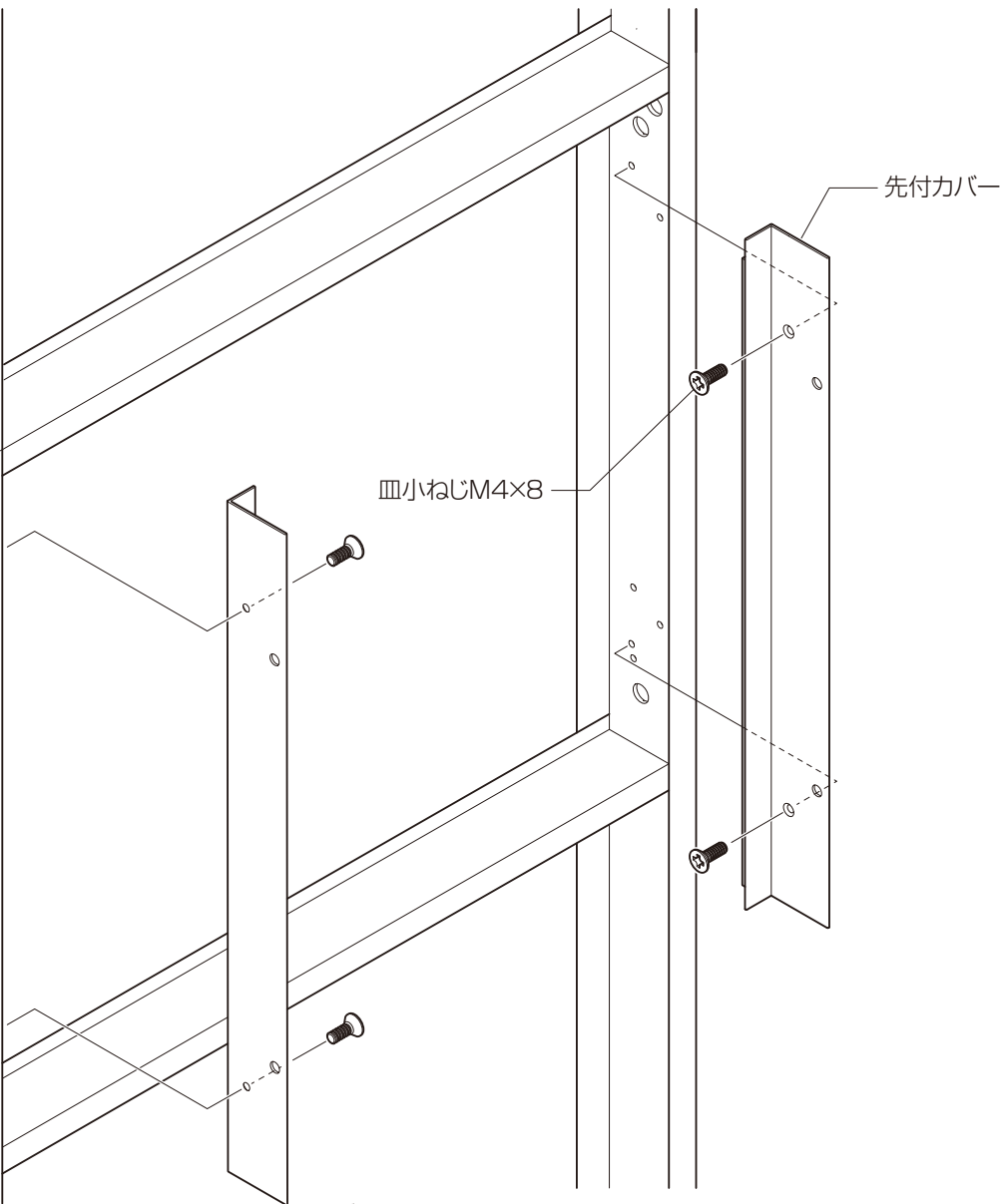
※フィン用スペーサーは、貼付け面のホコリ・汚れ・油分などを取り除いてから貼付けてください。

### ■取付け後の状態



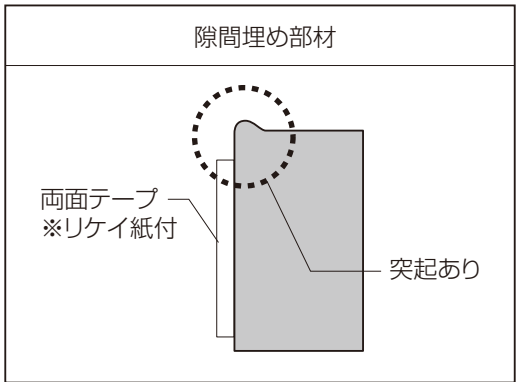
2先付カバーの取付け

縦枠に、先付カバーを同梱の皿小ねじM4×8で取付けます。  
※先付カバーは左右兼用です。  
※縦枠のフィンと、先付カバーのフィンと同じ側になるよう取付けてください。

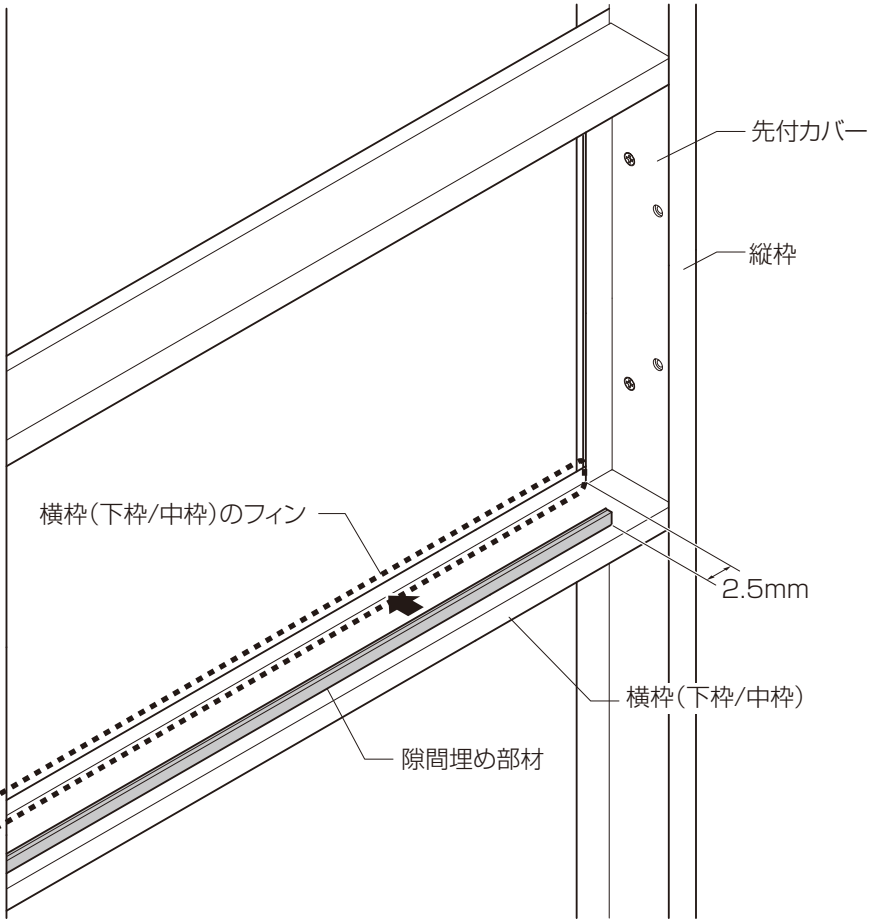


3隙間埋め部材の取付け

- ①現場で隙間埋め部材の長さを合わせて切断します。  
切断目安：先付カバーと2.5mmすき間が空く寸法
- ②リケイ紙をはがし、先付カバーと2.5mm離れた状態で、横枠(下枠/中枠)のフィンに取付けてください。

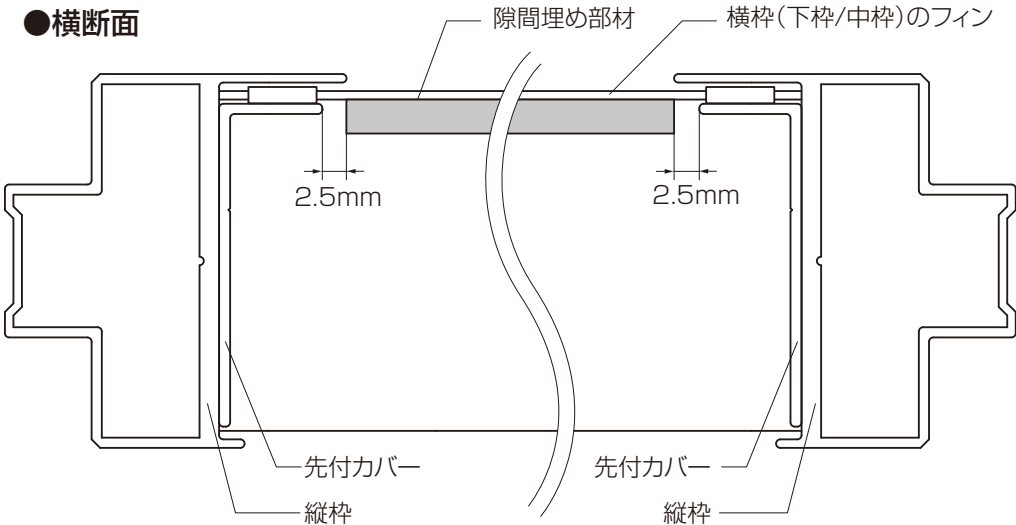


お願い  
※隙間埋め部材は、貼付け面のホコリ・汚れ・油分  
などを取り除いてから貼付けてください。

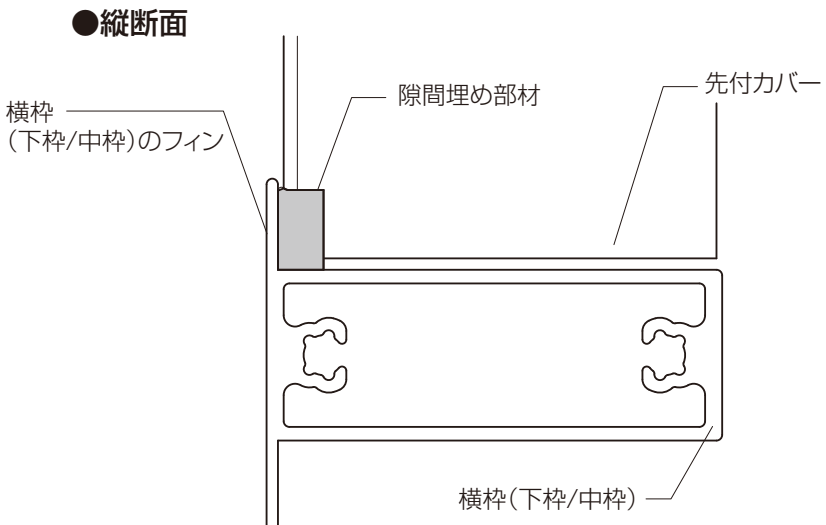


■取付け後の状態

●横断面

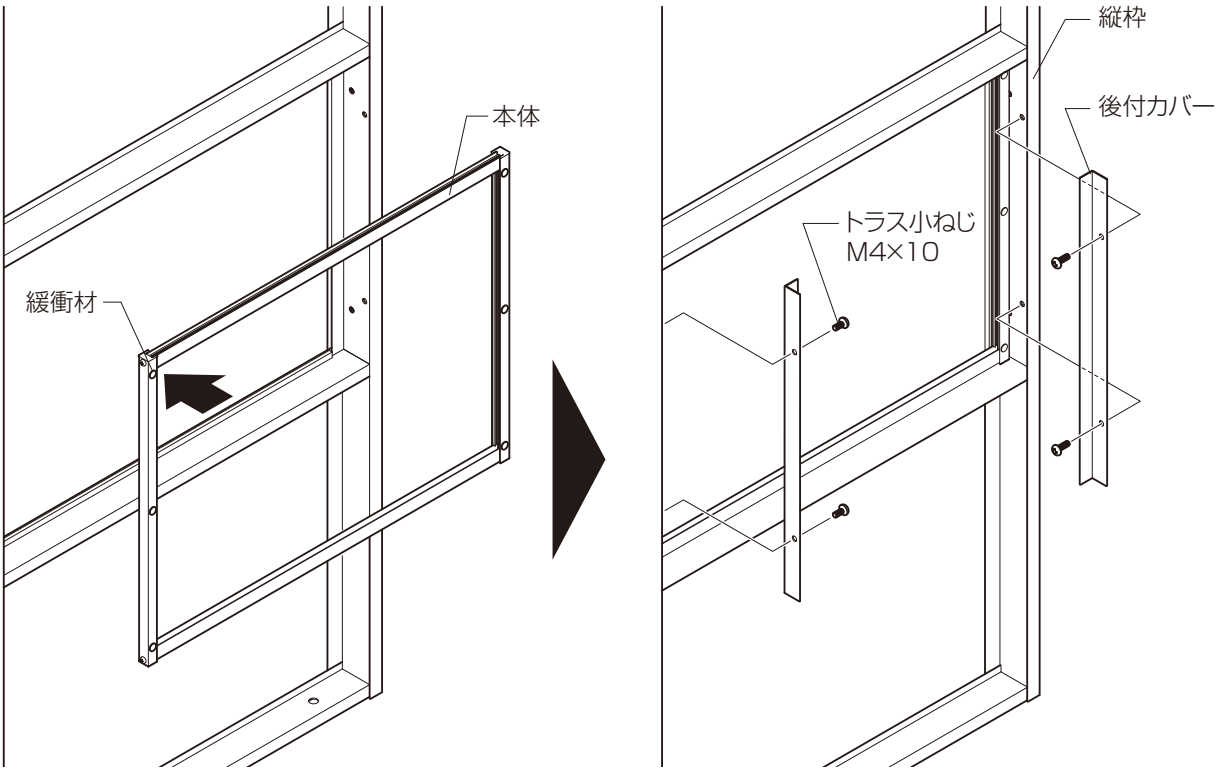


●縦断面



4 本体・後付カバーの取付け

- ①本体を先付カバーに押し当てるようにして開口へ挿入します。  
※この時、本体の位置が開口のセンターになるよう左右位置を調整してください。  
※本体縦框についている緩衝材をはがさないでください。ガタツキ・音鳴りの原因になります。
- ②後付カバーを本体へ押付けながら、同梱のトラス小ねじ M4×10（黒色）で固定します。  
※押付けが弱いと本体がガタつく可能性があります。

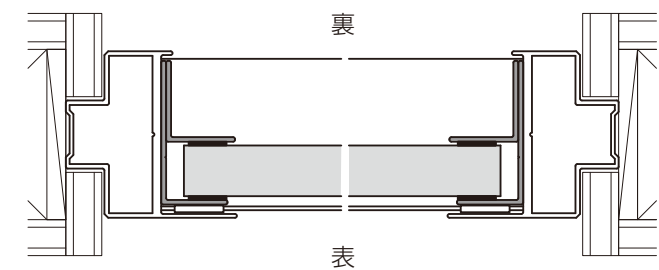


お願い

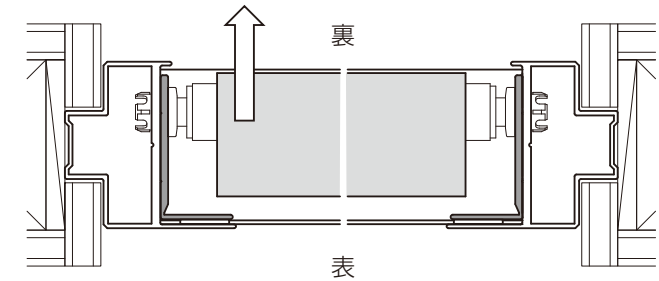
※FIX窓はガラス種類によって、表裏があります。  
表を参考に、ガラスの向きをそろえて取付けてください。

| 表裏があるガラス                               | 表面   | 裏面 |
|----------------------------------------|------|----|
| カスミ熱処理ガラス<br>アンティーク熱処理ガラス<br>モール熱処理ガラス | ツルツル | 凸凹 |

【FIX窓】



【突出し窓】



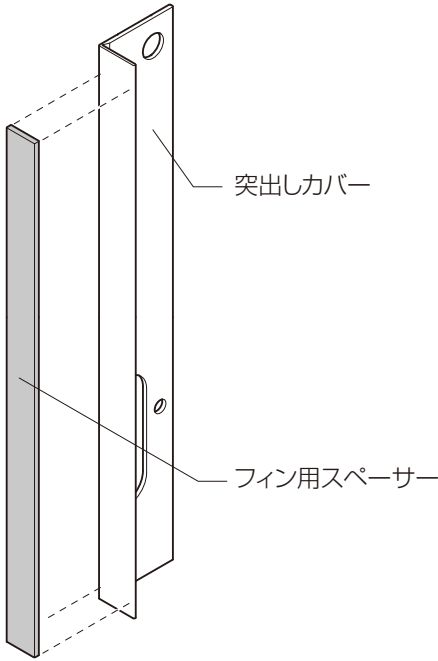
■突出し窓の取付け順序

1 フィン用スペーサーの取付け

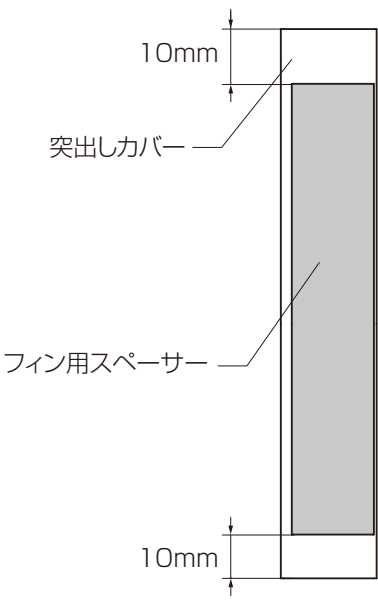
- ①現場でフィン用スペーサーの長さを合わせて切断します。  
切断目安：突出しカバーより20mm短い寸法
- ②リケイ紙をはがし、突出しカバー端部より10mm離して取付けてください。  
※突出しカバーからはみ出さないように取付けてください。

お願い

※フィン用スペーサーは、貼付け面のホコリ・汚れ・油分などを取り除いてから貼付けてください。



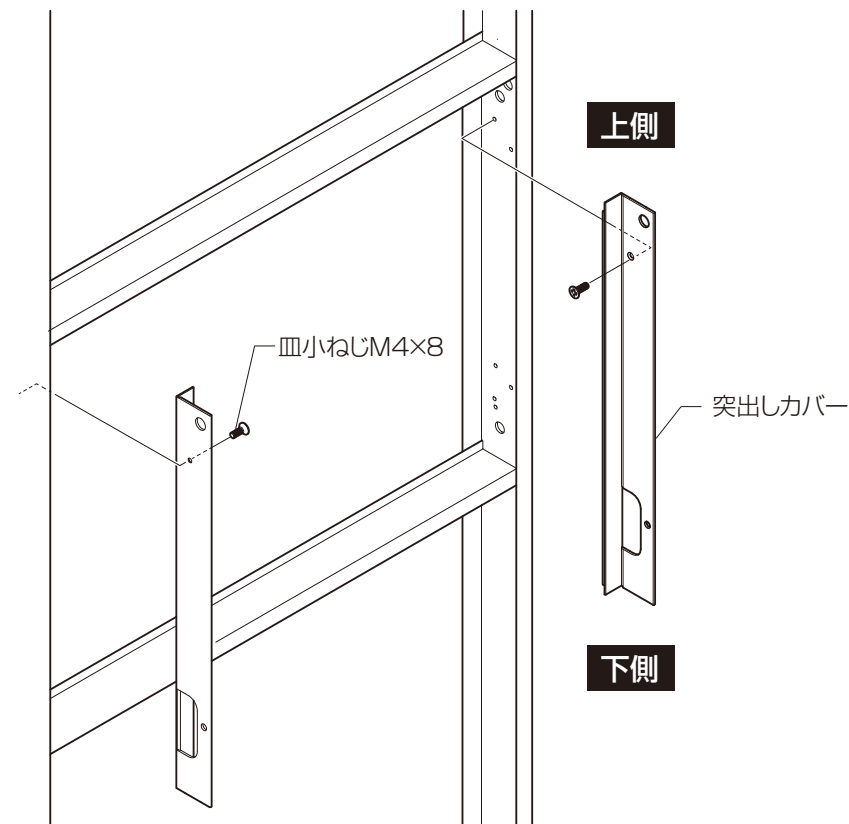
■取付け後の状態





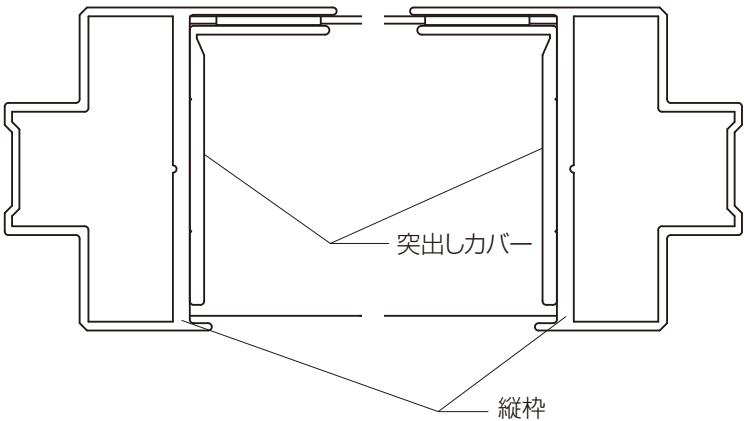
2 突出しカバーの取付け

縦枠に、突出しカバーを同梱の皿小ねじM4×8(黒色)で取付けます。  
※突出しカバーには左右があります。  
カバーと縦枠の穴が合うように固定してください(取付穴が上側に来るように取付けてください)。  
※縦枠のフィンと、突出しカバーのフィンと同じ側になるよう取付けてください。



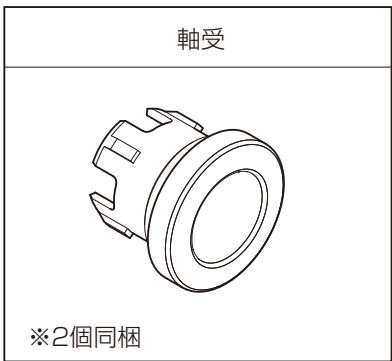
■取付け後の状態

横断面  
縦枠のフィンと、突出しカバーのフィンは同じ側になるよう取付けてください。



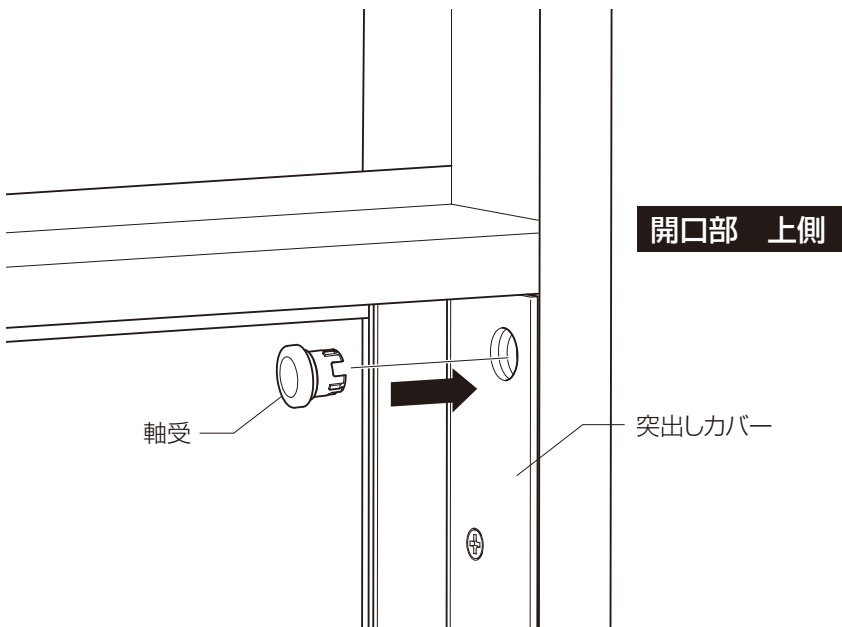
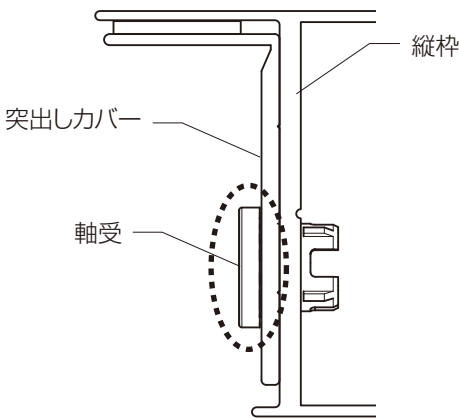
3 軸受の取付け

左右の突出しカバーに軸受を取付けます。  
※パチッと音が鳴るまで軸受を挿入し取付けてください。



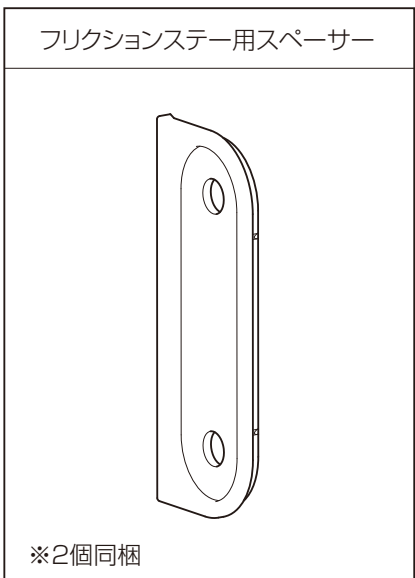
■取付け後の状態

突出しカバーとすき間なく取付きます。

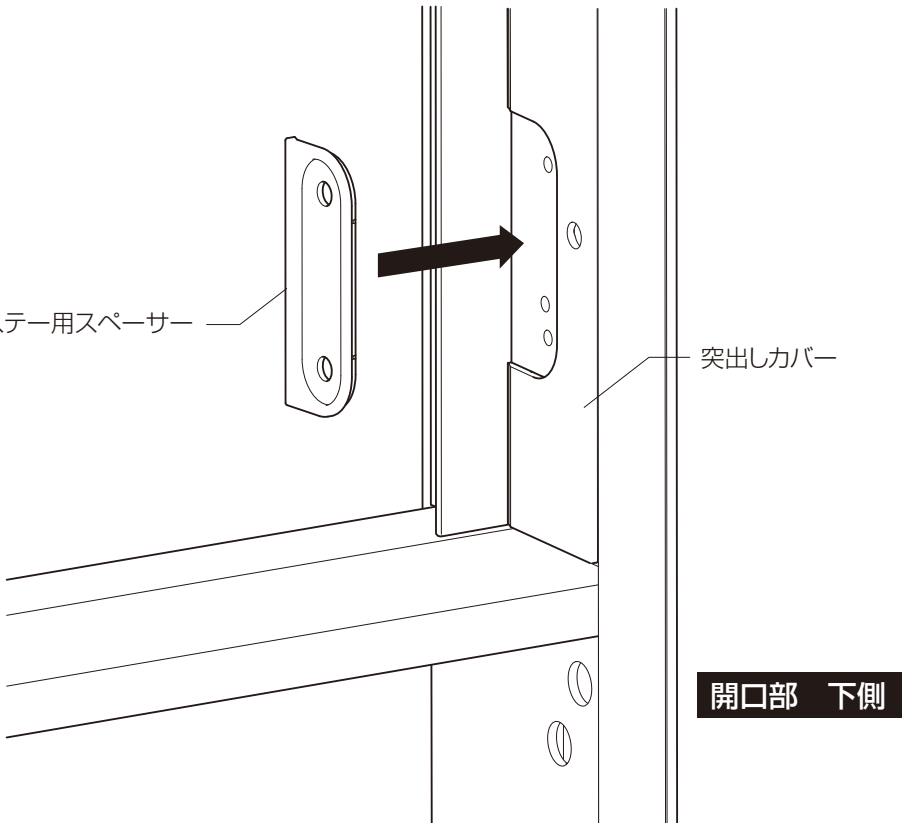


4 フリクションステー用スペーサーの仮固定

左右の突出しカバーにフリクションステー用スペーサーを挿入し、仮固定します。  
※突出しカバーとスペーサーにすき間が空かないよう、向きに注意してください。

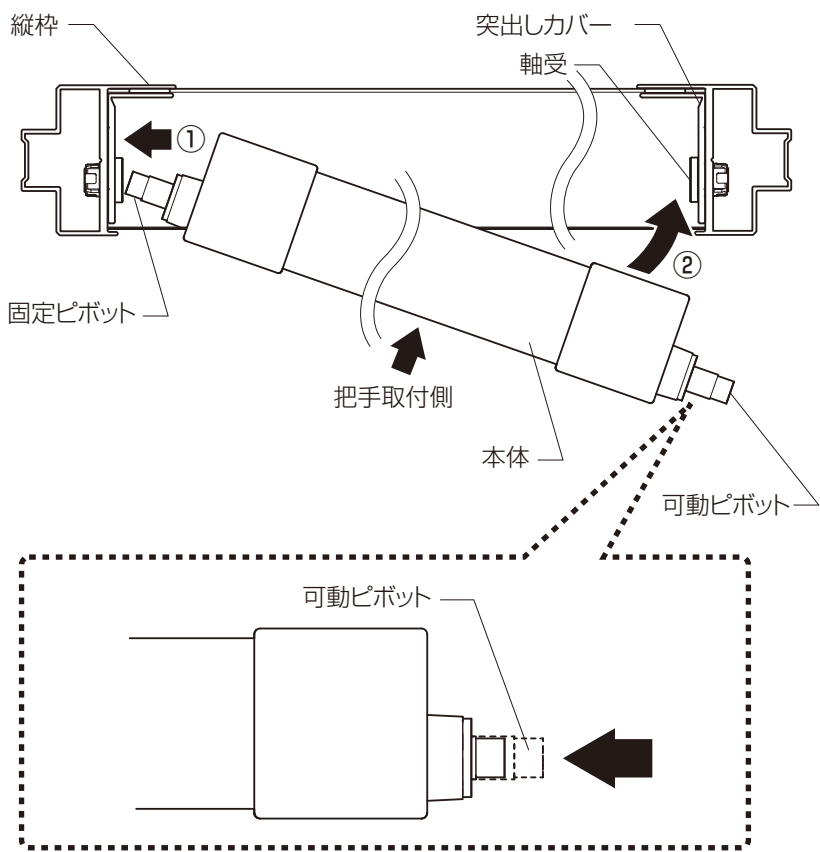
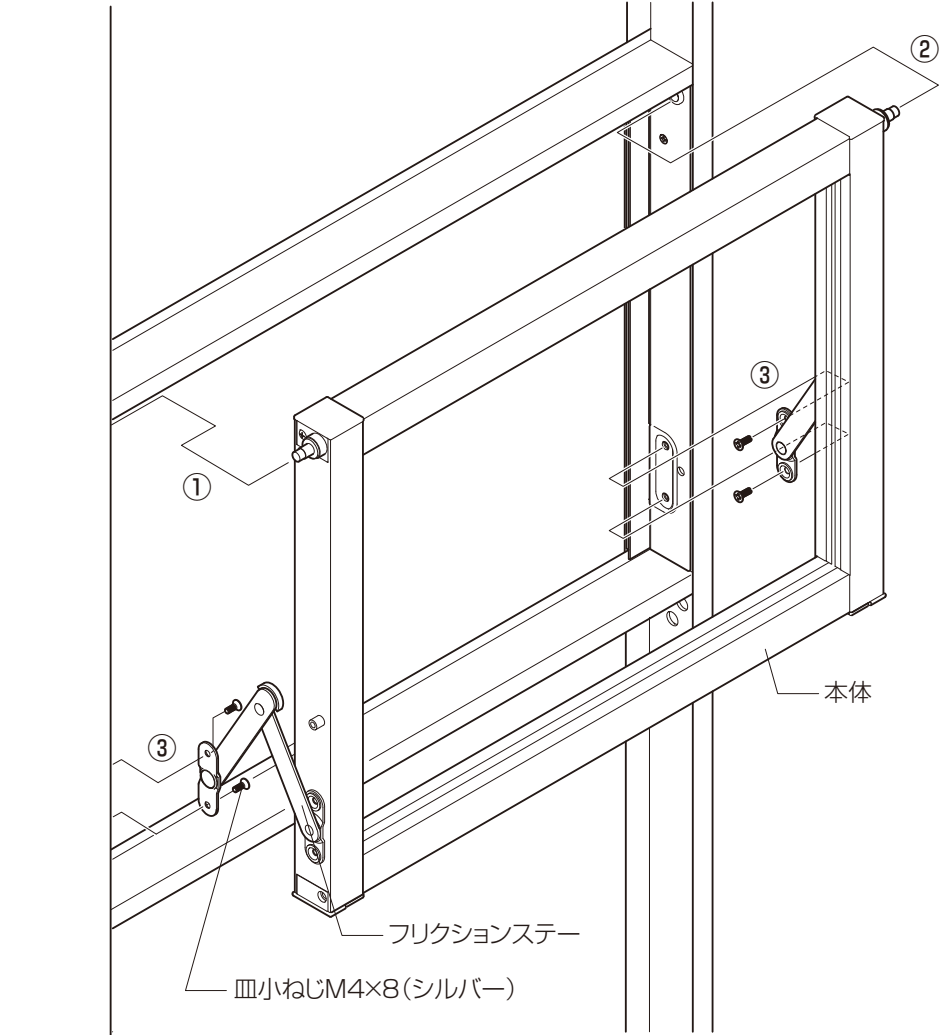


フリクションステー用スペーサー



5 本体・フリクションステーの取付け

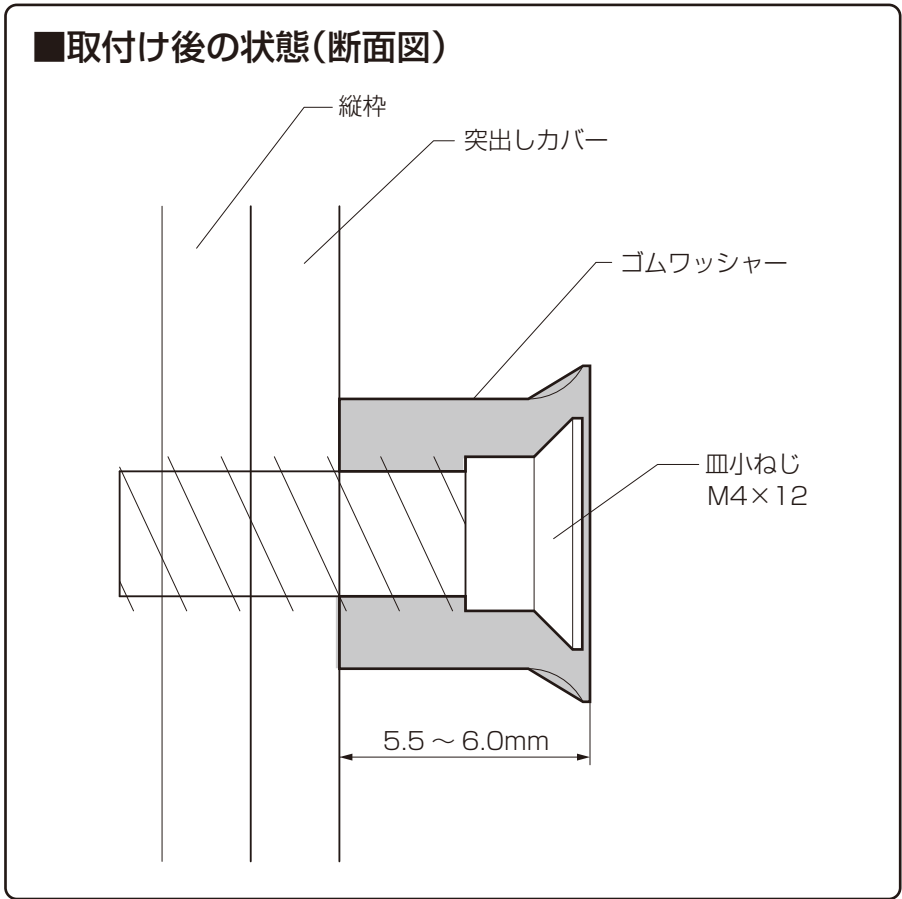
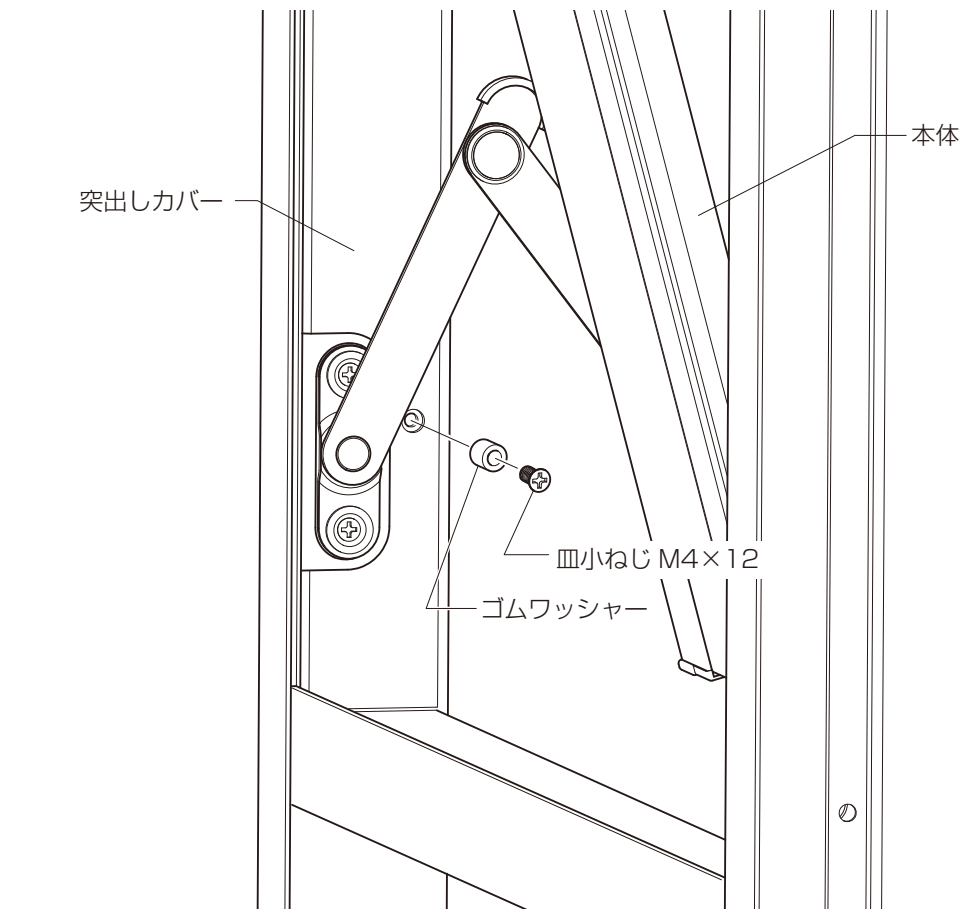
- ①固定ピボットを軸受に挿入します。
- ②もう一方の可動ピボットを指でへこませたまま、反対側の軸受に挿入します。
- ※ピボットを挿入するときに、ピボット・フリクションステーで枠・カバーを傷つけないように注意してください。
- ③手回しドライバーを使用して、フリクションステーを同梱の皿小ねじ M4×8(シルバー)で固定します。



お願い  
※フリクションステーに潤滑剤や洗剤を塗布しないでください。  
トルクがなくなり、任意位置での固定ができなくなります。

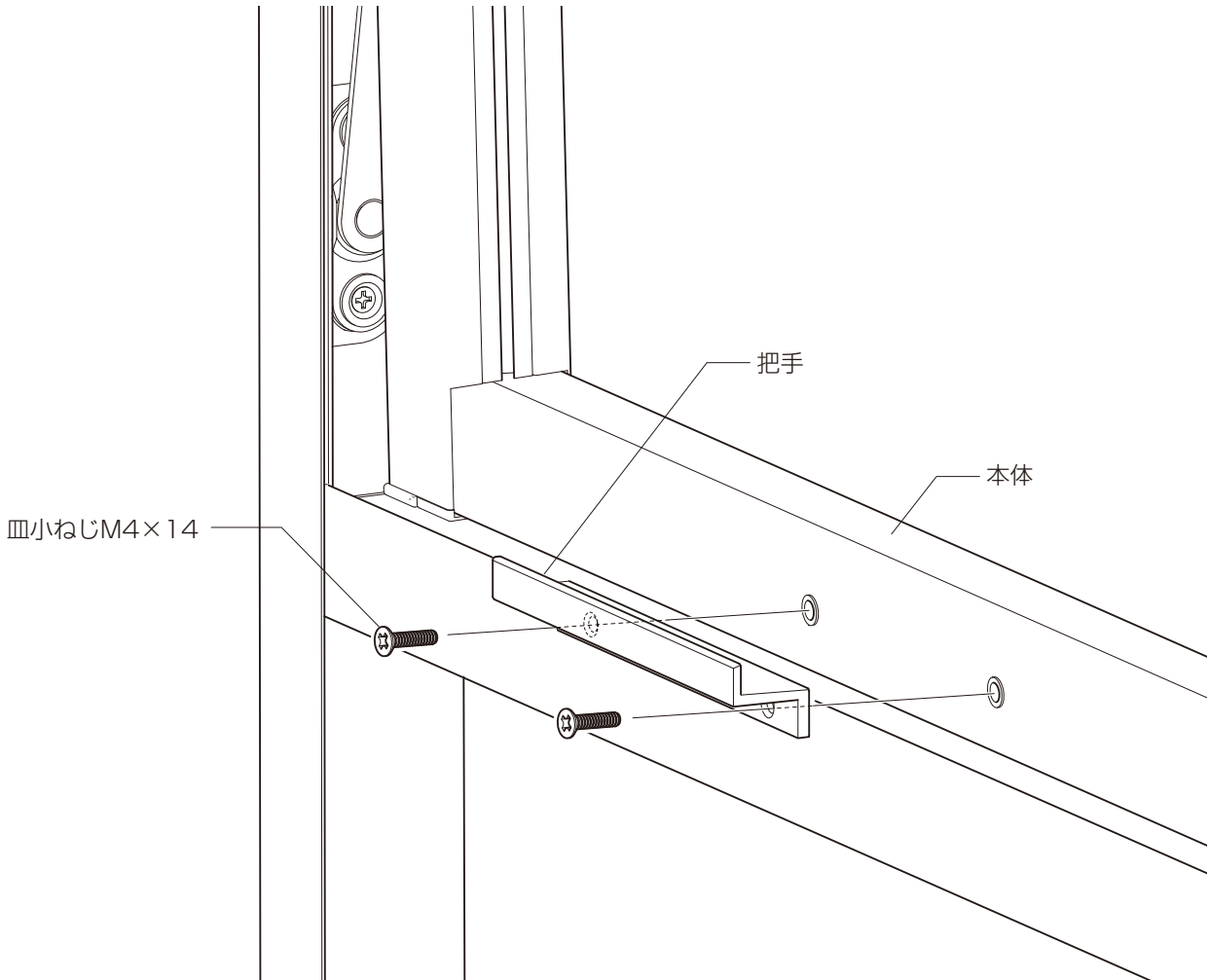
6 ゴムワッシャーの取付け

- 突出しカバーに、ゴムワッシャーを同梱の皿小ねじ M4×12で取付けます。
- ※ゴムワッシャーの高さが5.5～6.0mmになるように取付けてください。



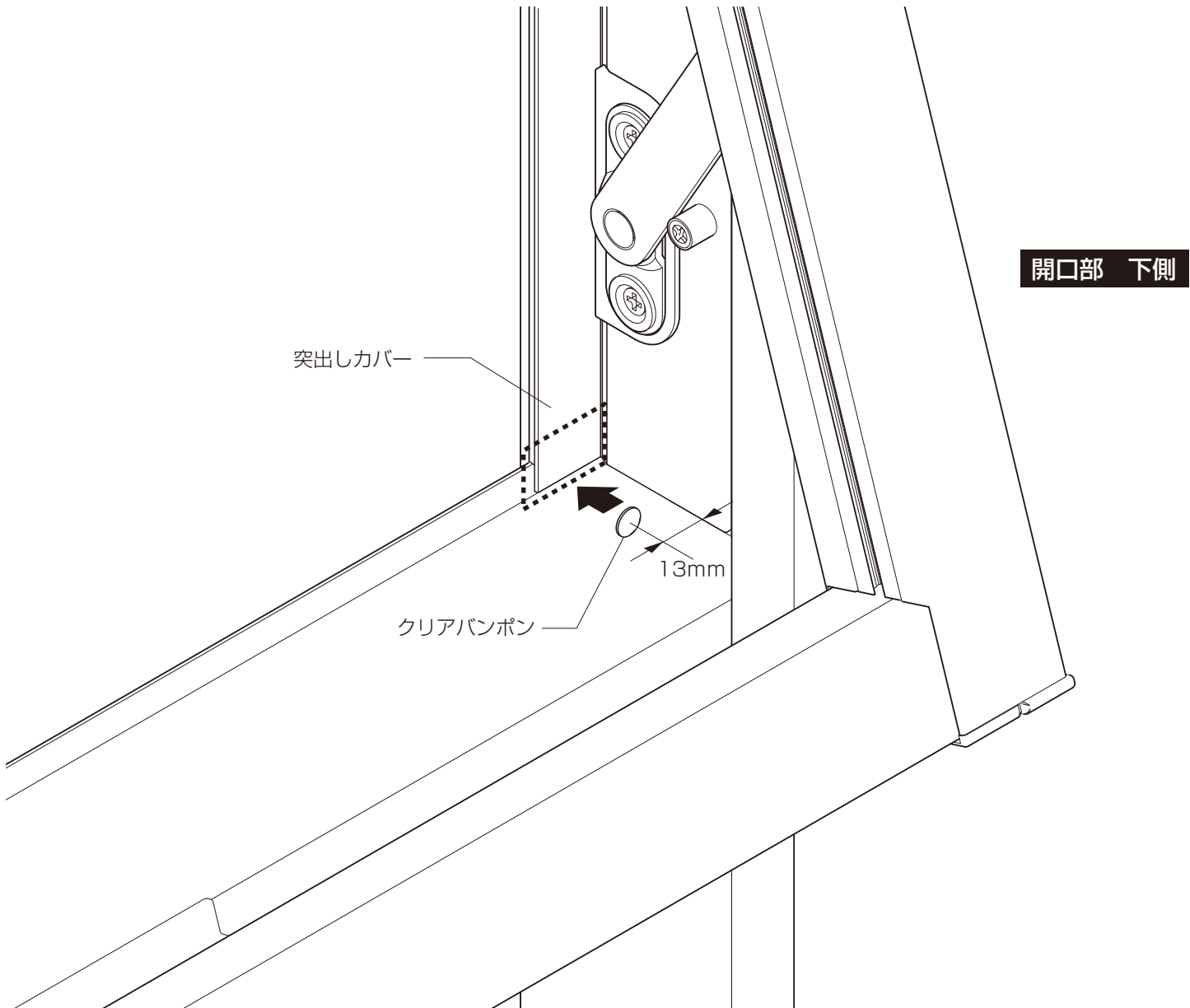
7 把手の取付け

手回しドライバーを使用して、把手セットに同梱の皿小ねじ M4×14で把手を取付けます。



8 クリアバンポンの貼付け

クリアバンポンのリケイ紙をはがして、突出しカバーのフィンの、扉と当たる位置に取付けます。



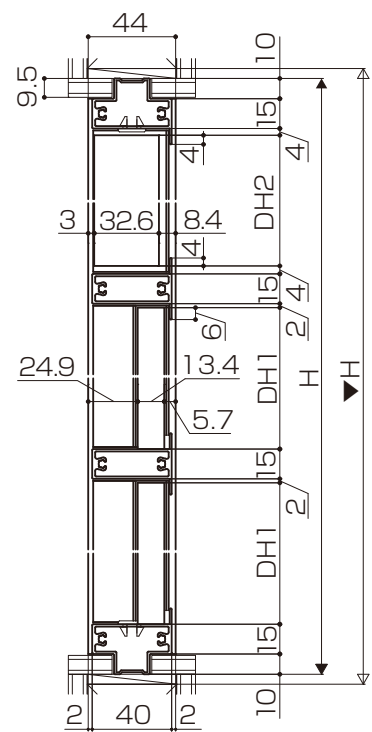
お願い  
※クリアバンポンは、貼付け面のホコリ・汚れ・油分などを取り除いてから貼付けてください。

■納まり図

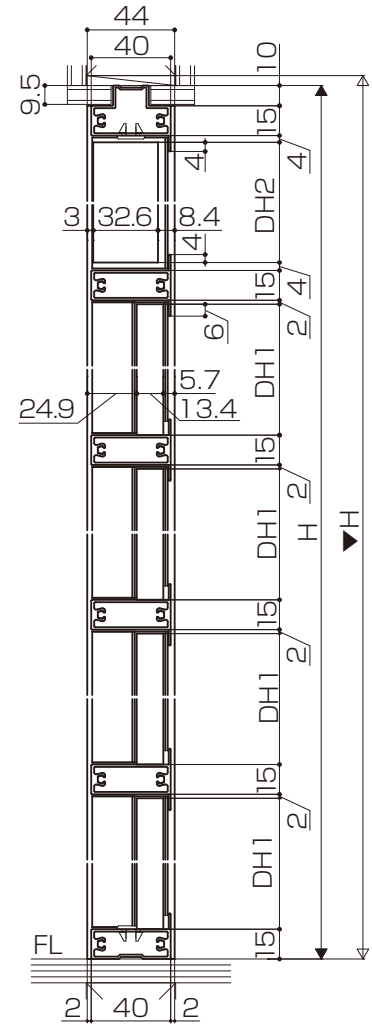
■デコマド

●縦断面図

3段 上から1段目突出し窓

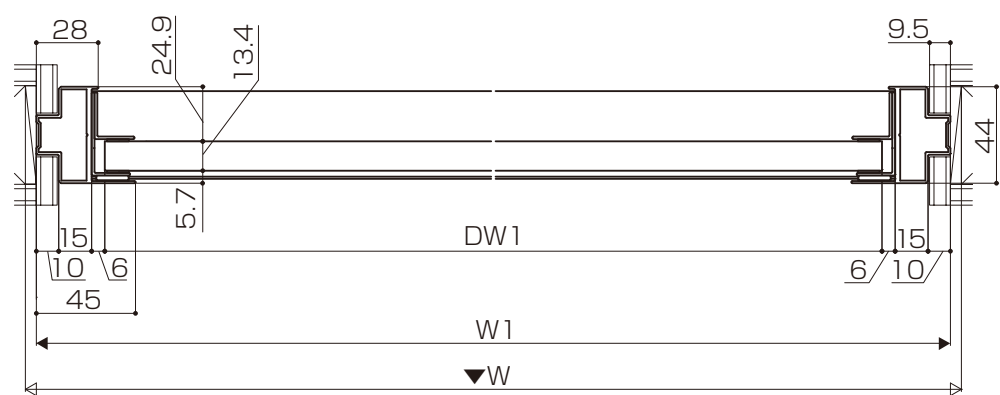


5段 上から1段目突出し窓

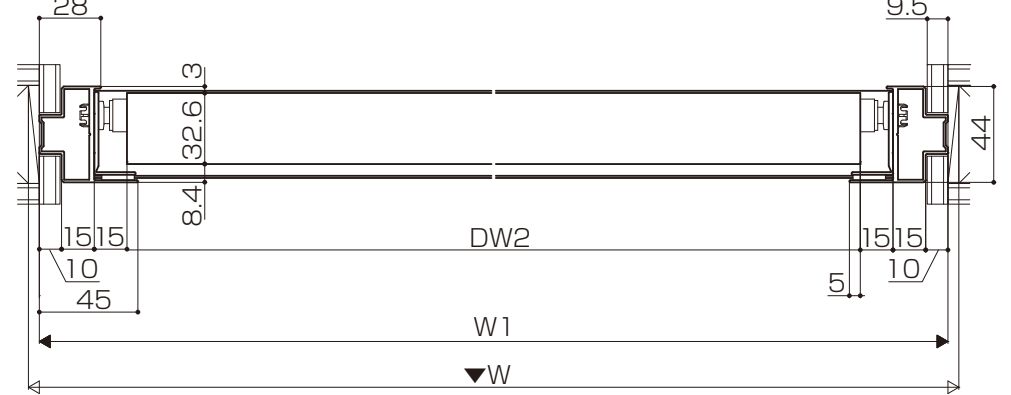


●横断面図

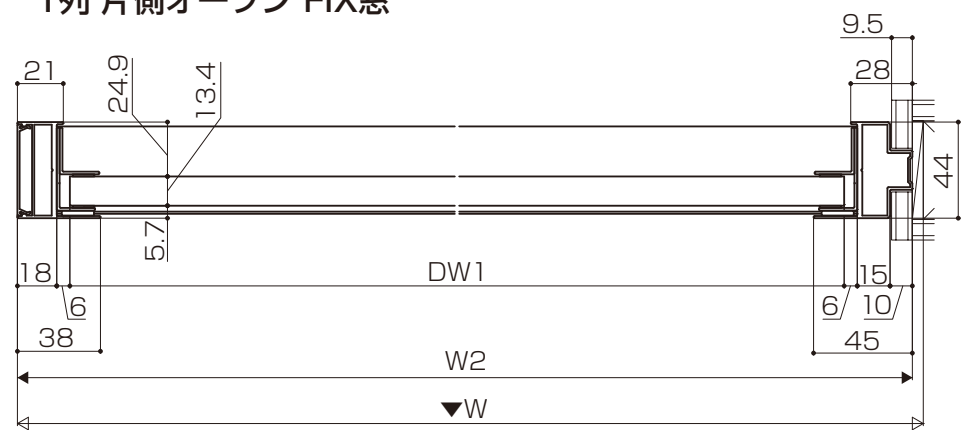
1列 両側壁 FIX窓



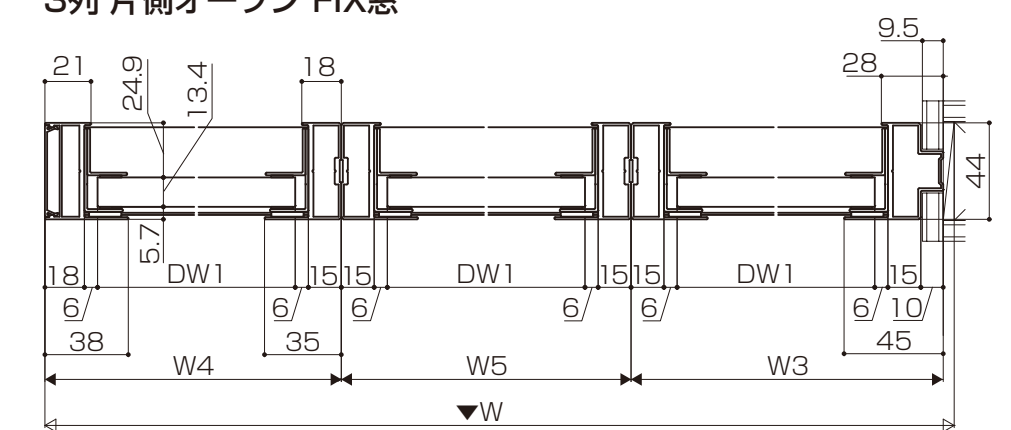
1列 両側壁 突出し窓



1列 片側オープン FIX窓



3列 片側オープン FIX窓



| W呼称        | 両側壁 | オープン - 壁 | 連結 - 壁 | オープン - 連結 | 両側連結 | FIX窓 | 突出し窓 |
|------------|-----|----------|--------|-----------|------|------|------|
|            | W1  | W2       | W3     | W4        | W5   | DW1  | DW2  |
| W05 (1～3段) | 576 | 569      | 566    | 559       | 556  | 514  | 496  |
| W08 (4～5段) | 780 | 773      | 770    | 763       | 760  | 718  | 700  |

| H呼称      | H    | FIX窓 | 突出し窓 |
|----------|------|------|------|
|          |      | DH1  | DH2  |
| H04 (1段) | 430  | 378  | 372  |
| H08 (2段) | 825  | 378  | 372  |
| H12 (3段) | 1220 | 378  | 372  |
| H24 (4段) | 2405 | 578  | 572  |
| H24 (5段) | 2405 | 459  | 453  |